

# 保阪正康さんの近現代通史 【昭和天皇が歩んだ20世紀】[第二期]



©北村 成

講師

ノンフィクション作家

保阪 正康

Masayasu Hosaka

## 昭和天皇の生涯を通して「日本の20世紀」を描く

昭和天皇の在位期間は、64年(実質は62年と2週間)に及びます。この期間には三つの時代に分かれます。昭和20年8月までの戦争の時代、昭和27年4月までの占領を受けていた時代、そしてその後の独立を回復した時代です。

第二期の前編は昭和16年12月の真珠湾攻撃から昭和20年8月までの敗戦を検証していきます。

昭和天皇の心理を含めて考えてみます。昭和史のもっとも重要な検証になります。

保阪正康

### 第二期前編(6回)

### 第二期後編(6回)

10/20<sup>土</sup>

第1回

14:00-17:00

真珠湾攻撃の  
戦術的成功と戦略的失敗

4/13<sup>土</sup>

第1回

14:00-17:00

玉音放送は国民に  
何を伝えたか

11/10<sup>土</sup>

第2回

14:00-17:00

ミッドウエー作戦と  
ガダルカナルでの戦い

5/11<sup>土</sup>

第2回

14:00-17:00

マッカーサーとの  
会談と民主化政策

12/8<sup>土</sup>

第3回

14:00-17:00

アメリカ軍の反攻と  
日本軍の物量状況

6/8<sup>土</sup>

第3回

14:00-17:00

全国巡幸と  
人間天皇の道

1/19<sup>土</sup>

第4回

14:00-17:00

サイパン陥落と  
レイテ沖海戦、  
そして比島決戦

7/6<sup>土</sup>

第4回

14:00-17:00

講和条約発効と  
日本国憲法の道

2/16<sup>土</sup>

第5回

14:00-17:00

沖縄戦という  
本土決戦の内幕

8/3<sup>土</sup>

第5回

14:00-17:00

高度成長経済下の  
天皇の役割

3/9<sup>土</sup>

第6回

14:00-17:00

なぜ終戦工作は  
実らなかったか

9/7<sup>土</sup>

第6回

14:00-17:00

昭和の終焉と  
平成の時代へ

## 前編：昭和天皇と太平洋戦争、その苦悩の日々

昭和天皇にとって、太平洋戦争とはどのような意味を持つのだろうか。本来、戦争に対してもっとも不安と懸念を持っていたにも関わらず、戦争に傾斜していく。そのプロセスには軍部からの圧力がいかに強かったかが窺え、大元帥と国家の主権者としての矛盾もまた背負わされていた。それが昭和に入って一挙に露呈してきたのである。その構図を明確にした上で、昭和天皇の内面を改めて精緻に考えてみたい。

## 後編：人間天皇と国民との新しい絆

昭和天皇は、太平洋戦争が終結してからの時代にはその役割を大きく変えることになる。神格化された存在から、人間天皇、象徴天皇へと変わる。役割の変化の中で、昭和天皇自身はどのような考えを持ったのか、自らをどのように変えていこうとしたのか、そのことを考えていきたい。それぞれの局面でどのように振る舞われたのか、も考えていきたい。昭和天皇は平成の天皇に何を託されたのか、そのことも考えていきたい。

## 開 催 概 要

日 程	第二期前編：2018年 10/20、11/10、12/8、 2019年1/19、2/16、3/9(すべて土曜日) 第二期後編：2019年 4/13、5/11、6/8、7/6、 8/3、9/7(すべて土曜日)
回 数	前編：6回 後編：6回
時 間	14:00-17:00(3時間)
定 員	25名
会 場	慶應丸の内シティキャンパス
参加費	第一期前・後編(12回)：172,800円(税込) ・割引制度は適用されません。 ・agoraメンバーシップで受講する場合は2講座分としてカウントします。 第一期前編(6回)：108,000円(税込) ・前編開講後に後編の申込をした場合、後編の参加費は97,200円です。(継続割引適用・税込) ・agoraメンバーシップで受講する場合は1講座分としてカウントします。
おすすめしたい方	◎日本の歴史、特に近現代史について知見を深めたい方 ◎これからの日本のあり方、世界の中の日本の位置づけについて、歴史を通して考えたい方

## 講 師 プ ロ フ ィ ー ル

### 保阪 正康 ほさか まさやす

1939年北海道生まれ。同志社大学文学部社会学部卒業。日本文藝家協会、日本ペンクラブの会員「昭和史を語り継ぐ会」を主宰。主に日本近代史(とくに昭和史)の事象、事件、人物に題材を求め、延べ4,000人余の人びとに聞き書きを行い、ノンフィクション、評論、評伝などの分野の作品を発表している。現在、『昭和史の大河を往く』シリーズ(毎日新聞社)は、全13巻を数えている。一連の昭和史研究で、2004年に菊池寛賞を受賞。2018年に『ナショナリズムの昭和』で社哲郎文化賞を受賞。

## FAX申込書 FAX 03-5220-3129

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。本申込書の受領をもってその内容を承諾いただいたものとみなします。

### 参加者

講座名	<input type="checkbox"/> 保阪正康さんの近現代通史【昭和天皇が歩んだ 20 世紀】[ 第二期 ] <input type="checkbox"/> 前編：保阪正康さんの近現代通史【昭和天皇が歩んだ 20 世紀】[ 第二期 ] <input type="checkbox"/> agoraメンバーシップに申し込む
会社・団体名	
所属・役職	
フリガナ	
氏名	
住所(資料送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いずれかにチェックを入れて下さい) 〒
TEL	- -
FAX	- -
e-mail	

#### ■キャンセル規定・諸注意

キャンセルのお申し込みをされた場合、下記規定に基づいてキャンセル料をお支払いいただきます。いかなる場合も、参加費の振込のないことをもってキャンセルとはみなしません。キャンセルの際は必ずご連絡ください。◆開講28日前まで：キャンセル料は発生しません。◆開講27日～21日前まで：参加費の30%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講20日～14日前まで：参加費の50%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講13日前以内：参加費の全額をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆お申し込み日を含む8日間以内にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、開講までの日数にかかわらずキャンセル料は発生しません。◆当方の都合でプログラムを中止する場合は全額返金いたします。

#### 個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報の提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報の提出をお願いいたします。また、お申込みをもって下記にご同意いただいたものとみなします。  
<https://www.keiommcc.com/privacy.html>  
なお、Webを見ることができない場合、または上記に関する質問等がございましたら、右記までお問合せください。

### 支払方法

支払名義	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込(振込手数料ご負担下さい) <input type="checkbox"/> クレジットカード

### 割引制度 (個人申込みのみ前後編は割引適用外)

<input type="checkbox"/> 複数申込割引 下記に他講座名を記入して下さい [ ] [ ] <input type="checkbox"/> 継続受講割引 <input type="checkbox"/> 慶應カード割引
---

■割引制度(個人)夕学五十講、クロッシングは慶應カード割引のみ適用  
【複数申込割引】一度に複数の講座へお申し込みされた場合、参加費を最大20%割引いたします。ビジネスプログラムとの組み合わせも対象となります。  
◆20%割引：108,000円(消費税8%込)以上のagoraおよび知的基盤能力プログラムを複数同時に申し込んだ場合  
◆10%割引：上記以外の講座・プログラムを複数同時に申し込んだ場合  
【継続受講割引】過去に慶應MCCのプログラム・講座に参加し、終了日より1年以内にお申し込みされた場合、参加費を10%割引いたします。過去に法人で参加された方も、個人で参加される場合は対象となります。  
【慶應カード割引】慶應カード会員の方が個人でお支払される場合に限り、参加費を10%割引いたします。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社との提携クレジットカードです。塾員・教職員および学生を対象としています。

#### ■割引制度(法人・前後編は割引適用外)

agoraおよびビジネスプログラムへ一度に5名以上派遣される場合、合計人数に応じて参加費を割引いたします。(夕学五十講、クロッシングは対象外)  
詳しくは下記までお問合せください。

### お問合せ

東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル10階  
株式会社慶應学術事業会  
TEL:03-5220-3111 E-mail:info@keiommcc.com

今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきたく存じます。  
ご不要の方は右記にチェックをお願いいたします。